

令和 6 年 10 月 10 日実施 筑波大学大学院入学試験
人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群
国際日本研究学位プログラム 博士前期課程
入学試験問題
【 外国語（日本語）】

The University of Tsukuba Master's Program in
International and Advanced Japanese Studies
Entrance Examination
Foreign Language (Japanese)
(October 10, 2024)

試験問題は次のページから始まります。

The exam questions start on the next page.

次の【文章Ⅰ】と【文章Ⅱ】を読んで、その後の問い合わせに答えてください。解答は、すべて解答用紙に記入すること。

【文章Ⅰ】

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

出典：小長光哲郎「仕事で「方言」はアリかナシか」『AERA』2024年8月12日号 72~73頁
(なお、出題に際して、一部の漢字にルビを付与し、設問のために空欄や下線を加えた箇所
があります。)

問1 下線部①「 」と女性が感じている理由として最も適切なものを選
び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 方言は、標準語よりも相手に失礼に聞こえる可能性があるため。
2. 周りが標準語なのに、1人だけ方言を使うことで協調性がないと感じるため。
3. 方言を使うことで相手との適切な距離感がとれなくなる可能性があるため。
4. 方言を使うことで相手との距離が縮まる可能性があるため。

問2 下線部②「」理由はなぜか。この女性が重視するコミュニケーションのあり方として最も適切なものを選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 相手との距離感を保ち、業務に集中する
2. 相手との信頼関係を築き、親密なコミュニケーションをとる
3. 相手への配慮を忘れず、丁寧な言葉遣いを心がける
4. 個性を表現し、自由なコミュニケーションをとる

問3 本文中の【ア】～【エ】に入れるのに最も適切なことばを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

- 【ア】 1. いやはや 2. 思わぬ 3. あろうことか 4. 案の定
【イ】 1. 聞き逃す 2. 聞き流す 3. 聞き分ける 4. 聞き飛ばす
【ウ】 1. それゆえ 2. 通常は 3. 普通は 4. とはいえ
【エ】 1. ポジション 2. アプローチ 3. スタンス 4. プロセス

問4 以下の文について、本文に入れるのに最も適切な位置を【あ】～【え】から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

「、

」

1. あ
2. い
3. う
4. え

問5 下線部③「」とはこの文脈において何のことか。本文中の言葉から5字以内で抜き出し、解答用紙に記入してください。

問6 下線部④「」ことばの具体例を本文中の言葉からそのまま2つ抜き出し、解答用紙に記入してください。

【文章Ⅱ】

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

出典：磯辺篤彦（2020）「DOJIN 選書 086 海洋プラスチックごみ問題の真実 マイクロプラスチックの実態と未来予測」（なお、出題に際して、一部の漢字にルビを付与し、設問のために空欄や下線を加えたり、一部削除したりした箇所があります。）

問1 下線部①

理由として最も適切なものを以下の 1~4 から 1 つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 科学的証拠が揃っていない問題については、対策を講じる必要がないから。
2. リスクが確実でなくとも、被害が広がれば取り返しがつかない可能性があるから。
3. 先に対策を講じることで、科学がより進展するから。
4. プラスチックを使い続けることが、環境にはほとんど影響を与えないから。

問2 下線部② とあるが、どのような意見に対するものですか。本文中から抜き出し、始めと終わりの 5 文字を記入してください。ただし、記入する箇所に句読点は含みません。

問3 下線部③に入れるのに最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. もの
2. わけ
3. こと
4. の

問4 疑似科学の特徴として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 科学者以外によって考えられた仮説・発明品である。
2. 例外があり、仮説が必ずしも成り立たない。
3. 実験によって容易に反論されてしまう。
4. 仮説が正しいかどうか検証することができない。

問5 本文中の【a】～【d】に入れるのに最も適切な言葉を以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

- | | | | | |
|-----|----------|---------|----------|------------|
| 【a】 | 1. それでは | 2. ところが | 3. したがって | 4. しかし |
| 【b】 | 1. にくいです | 2. かねます | 3. かねません | 4. られます |
| 【c】 | 1. したがって | 2. ひとまず | 3. このように | 4. にもかかわらず |
| 【d】 | 1. だけ | 2. からこそ | 3. だけに | 4. こそ |

問6 本文の内容と合わないものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 海洋プラスチック汚染のような問題については、問題が大きくなる前に対策を講じる必要がある。
2. 環境を守るために必要であれば、使い捨てのプラスチックの使用を完全にやめるということも考えなければならない。
3. ある問題を解決するための対策によって別の問題が引き起こされることがある。
4. 極端な予防原則については、慎重になるべきだ。

問7 下線部④「 」の例として挙げられているものを2つ本文から抜き出して答えてください。